

2024/3/4

東アジア資金部 ソウル室 +82-2-3782-5859

先週のマーケット動向(2月26日～2月29日)

為替、株式

	Open	High	Low	Close	Chg
USD/KRW	1,330.0	1,338.0	1,329.7	1,331.5	+0.5
JPY/KRW	8.8407	8.9140	8.8372	8.8903	+0.054
KOSPI	2,657.35	2,659.60	2,619.38	2,642.35	▲25.35

(Source: SMBS, Bloomberg)

先週のドル/ウォン相場はレンジ推移。週初1,330.0ウォンでオープンしたドル/ウォンは終始狭いレンジでの推移。29日に控える米PCEデフレーターへの警戒感もあり値幅は限定的だった。27日も同様に小動きとなるも、28日終盤にドル/ウォンは上昇。取引材料に欠ける中で月末にかけた輸入企業の決済需要によりドル買いが進んだ。一方、高値圏では輸出勢によるドル売り意欲も確認され上値は押さえられた。29日はアジア時間に米金利が低下する動きにじりじりと下落推移。ドル/ウォンは先週末比+0.5ウォンの1,331.5ウォンでクローズした。

今週の見通し

今週のドル/ウォンは軟調推移を予想。月末の米PCEデフレーターは市場予想通りでインフレ減速が意識される中、月初のISM製造業指数やミシガン大消費者マインド指数など米経済指標は弱含みドル売りとなった。今週も米指標発表が続く為、これらの内容を見極めながらの推移となろう。ここ2週間程1,330ウォン付近を下値にサポートされる展開が続いたものの、旧正月を終えた海外需要の回復による輸出実需の増加も予想され、緩やかにドル/ウォンは下落する展開を想定する。

予想レンジ

USD/KRW	JPY/KRW	USD/JPY
1320 ~ 1350	8.75 ~ 9.05	148.5 ~ 151.5

* USD/KRW chart (source: Bloomberg)



* JPY/KRW chart (source: Bloomberg)



今後の予定

- 5日(火) 米 1月 耐久財受注 確報値
米 2月 サービス業PMI 確報値
欧 2月 サービス業PMI 確報値
米 1月 製造業受注
米 2月 ISM非製造業景況指数
中 2月 総合PMI
中 2月 サービス業PMI
日 2月 東京都区内CPI
韓 4Q GDP 速報値
- 6日(水) 韓 2月 CPI
米 2月 ADP雇用統計
- 7日(木) 欧 ECB 政策金利発表
- 8日(金) 日 1月 国際収支
欧 4Q GDP 確報値
米 2月 非農業部門雇用者数
米 2月 失業率
韓 1月 国際収支

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。